



## 2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年11月11日

上場会社名 岡山県貨物運送株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9063 URL <https://www.okaken.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 原田 和充  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 中澤 正樹 TEL 086-252-2114  
 四半期報告書提出予定日 2022年11月11日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	19,032	△1.3	597	0.7	732	4.2	479	△11.1
2022年3月期第2四半期	19,292	1.3	593	84.7	702	64.2	540	98.3

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 470百万円 (△11.6%) 2022年3月期第2四半期 531百万円 (63.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	236.76	—
2022年3月期第2四半期	266.39	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第2四半期	45,651	19,418	42.5	9,565.18
2022年3月期	42,556	19,092	44.8	9,404.00

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 19,388百万円 2022年3月期 19,062百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	70.00	70.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,500	0.6	1,290	7.0	1,460	3.8	990	△20.4	488.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	2,200,000株	2022年3月期	2,200,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	172,999株	2022年3月期	172,970株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	2,027,019株	2022年3月期2Q	2,027,280株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

業績予想につきましては、発表日現在のデータに基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルスの第7波により感染者数が増加する中、経済社会活動制限の緩和や各種助成金等の景気回復に向けた施策が行われており、感染症による影響は持ち直しの兆しが見え始めました。

一方、ロシアによるウクライナ侵攻等の地政学リスクによるエネルギー資源や原材料価格の高騰、半導体不足や急激な円安により先行き不透明な状況となっております。

運輸業界におきましても、燃料価格の高騰に伴う大幅な経費の上昇や、国内製造業の生産活動の回復遅れが続くなど厳しい環境で推移しております。

このような状況のもと、当社グループでは、新規顧客の開拓、燃料サーチャージの導入、適正運賃・諸料金（付帯作業料等）の収受交渉を進めるとともに、輸送品質の向上を継続的に進めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の営業収益は190億3千2百万円（前年同四半期比1.3%減）となり、営業利益は5億9千7百万円（前年同四半期比0.7%増）、経常利益は7億3千2百万円（前年同四半期比4.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億7千9百万円（前年同四半期比11.1%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ① 貨物運送関連

貨物運送関連につきましては、輸送需要は一部で持ち直しの動きがあったものの貨物取扱量は前年同四半期をやや下回り、営業収益は181億9百万円（前年同四半期比2.0%減）となり、営業利益は5億2千万円（前年同四半期比1.1%減）となりました。

#### ② 石油製品販売

石油製品販売につきましては、商品販売価格の上昇等により、営業収益は5億1千8百万円（前年同四半期比14.0%増）となり、営業利益は3百万円（前年同四半期は2百万円の営業損失）となりました。

#### ③ その他

その他につきましては、自動車用品販売、フォークリフト販売及び一般労働者派遣等を含んでおり、営業収益は4億4百万円（前年同四半期比14.6%増）となり、営業利益は6千1百万円（前年同四半期比5.3%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は456億5千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ30億9千4百万円の増加となりました。これは、現金及び預金の増加等により流動資産が2億2千1百万円増加し、土地の増加等により固定資産が28億7千3百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、262億3千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ27億6千8百万円の増加となりました。これは、短期借入金の減少及び長期借入金の増加（シンジケートローンの契約終了に伴う返済及び新規借入、広島主管支店の移転計画による土地の購入及び建築工事に係る借入）等により流動負債が25億3千3百万円減少し、固定負債が53億1百万円増加したことによるものであります。

純資産につきましては、194億1千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億2千6百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加等によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しといたしましては、諸外国においては、社会・経済活動の正常化への動きが進んでおり、国内においてもウィズコロナにおける感染対策を講じながら経済活動との両立が進み、通常に戻りつつありますが、収束時期は見通せず予断を許さない状況が続くものと思われまます。

また、引き続き労働環境及び労働条件の改善を行うとともに優秀な人材の確保・育成に注力してまいります。働き方改革関連法による『2024年問題』への対応も早急に進め、環境対策としては電気小型トラックの導入、エコドライブ、鉄道を利用したモーダルシフトにも取り組んでまいります。

当社グループでは、お客様に満足していただける輸送品質の向上に努め、信頼され選ばれる会社を目指す所存であります。

2023年3月期通期の連結業績予想につきましては、2022年5月13日公表時からの変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,106,778	6,599,065
受取手形及び営業未収入金	6,325,220	5,875,895
棚卸資産	129,400	137,355
その他	378,678	548,824
貸倒引当金	△2,483	△2,246
流動資産合計	12,937,594	13,158,893
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,626,204	7,413,400
車両運搬具(純額)	1,440,262	1,261,335
土地	15,286,357	17,886,357
その他(純額)	1,263,359	1,797,963
有形固定資産合計	25,616,184	28,359,057
無形固定資産	573,426	565,627
投資その他の資産		
投資有価証券	2,982,255	2,985,218
その他	463,055	598,248
貸倒引当金	△15,517	△15,639
投資その他の資産合計	3,429,792	3,567,827
固定資産合計	29,619,404	32,492,513
資産合計	42,556,998	45,651,406
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	2,835,666	2,607,592
短期借入金	8,134,042	5,395,188
未払法人税等	294,443	392,122
賞与引当金	262,562	417,090
その他	2,312,584	2,493,867
流動負債合計	13,839,298	11,305,860
固定負債		
長期借入金	5,841,795	11,095,336
役員退職慰労引当金	96,564	99,810
退職給付に係る負債	3,407,899	3,478,683
資産除去債務	109,408	110,208
その他	170,011	143,441
固定負債合計	9,625,678	14,927,479
負債合計	23,464,976	26,233,340

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,420,600	2,420,600
資本剰余金	1,770,388	1,770,388
利益剰余金	14,692,551	15,030,580
自己株式	△295,113	△295,192
株主資本合計	18,588,426	18,926,376
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	474,232	469,191
退職給付に係る調整累計額	△458	△6,919
その他の包括利益累計額合計	473,773	462,272
非支配株主持分	29,822	29,418
純資産合計	19,092,022	19,418,066
負債純資産合計	42,556,998	45,651,406

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業収益	19,292,848	19,032,537
営業原価	17,786,798	17,528,937
営業総利益	1,506,049	1,503,600
販売費及び一般管理費	912,861	906,237
営業利益	593,187	597,362
営業外収益		
受取利息	7	6
受取配当金	26,134	32,203
受取賃貸料	83,225	95,168
持分法による投資利益	39,432	27,494
その他	39,829	78,362
営業外収益合計	188,629	233,235
営業外費用		
支払利息	73,442	76,890
その他	6,086	21,647
営業外費用合計	79,528	98,537
経常利益	702,288	732,060
特別利益		
固定資産売却益	124,179	22,365
特別利益合計	124,179	22,365
特別損失		
固定資産売却損	93	—
特別損失合計	93	—
税金等調整前四半期純利益	826,374	754,425
法人税、住民税及び事業税	309,194	366,776
法人税等調整額	△24,286	△94,067
法人税等合計	284,907	272,709
四半期純利益	541,466	481,716
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,404	1,795
親会社株主に帰属する四半期純利益	540,062	479,920

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	541,466	481,716
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16,560	△5,041
退職給付に係る調整額	7,009	△6,460
その他の包括利益合計	△9,550	△11,501
四半期包括利益	531,916	470,215
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	530,511	468,419
非支配株主に係る四半期包括利益	1,404	1,795



## （3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	826,374	754,425
減価償却費	777,258	732,647
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△34,970	3,246
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△206	△114
賞与引当金の増減額（△は減少）	123,260	154,528
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△34,391	61,493
有形固定資産売却損益（△は益）	△124,086	△22,365
受取利息及び受取配当金	△26,141	△32,209
支払利息	73,442	76,890
持分法による投資損益（△は益）	△39,432	△27,494
売上債権の増減額（△は増加）	538,456	449,080
棚卸資産の増減額（△は増加）	△28,920	△7,954
仕入債務の増減額（△は減少）	△144,660	△228,073
未払消費税等の増減額（△は減少）	△267,385	191,040
その他	△45,844	△64,892
小計	1,592,751	2,040,248
利息及び配当金の受取額	51,423	57,981
利息の支払額	△71,781	△75,719
法人税等の支払額	△428,451	△267,557
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,143,941</b>	<b>1,754,952</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△251,500	△240,750
定期預金の払戻による収入	250,000	240,000
投資有価証券の取得による支出	△5,100	△8,575
有形固定資産の取得による支出	△1,046,881	△3,588,891
有形固定資産の売却による収入	156,754	22,411
その他	5,799	△43,674
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△890,929</b>	<b>△3,619,480</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△69,000	△65,000
長期借入れによる収入	1,650,000	6,700,000
長期借入金の返済による支出	△1,831,695	△4,120,313
自己株式の取得による支出	△422	△78
配当金の支払額	△142,020	△141,368
その他	△17,286	△17,174
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△410,424</b>	<b>2,356,065</b>
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△157,412	491,536
現金及び現金同等物の期首残高	6,035,754	5,737,765
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,878,342	6,229,302

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

## I 前第2四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	貨物運送 関連	石油製品 販売	計				
営業収益							
外部顧客への 営業収益	18,485,347	454,618	18,939,965	352,882	19,292,848	—	19,292,848
セグメント間 の内部営業収 益又は振替高	12,876	1,150,662	1,163,538	547,406	1,710,945	△1,710,945	—
計	18,498,224	1,605,280	20,103,504	900,288	21,003,793	△1,710,945	19,292,848
セグメント利益 又は損失(△)	526,531	△2,927	523,604	58,424	582,028	11,158	593,187

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車用品販売、フォークリフト販売及び一般労働者派遣等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額11,158千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	貨物運送 関連	石油製品 販売	計				
営業収益							
外部顧客への 営業収益	18,109,912	518,170	18,628,082	404,454	19,032,537	—	19,032,537
セグメント間 の内部営業収 益又は振替高	13,964	1,254,158	1,268,123	523,791	1,791,915	△1,791,915	—
計	18,123,876	1,772,329	19,896,206	928,246	20,824,452	△1,791,915	19,032,537
セグメント利益	520,705	3,610	524,315	61,529	585,844	11,517	597,362

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車用品販売、フォークリフト販売及び一般労働者派遣等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額11,517千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。